



MIE PREFECTURE ENVIRONMENTAL CONSERVATION AGENCY

みえか

2020
第52号
令和2年7月

発行：一般財団法人 三重県環境保全事業団



生き物の専門家と一緒に標本づくりにトライ！

事業団では、「三重の豊かな自然を後世に伝える」をコンセプトに、生物多様性に関する普及啓発活動を行っています。この活動の一環として、例年御好評をいただいている親子の動植物同定・標本づくり体験会の開催を、今年も予定しています。

持ち寄った動植物の名前や特徴を専門家の先生に教えてもらいながら、楽しく標本づくりを学べますので、お子様の自然・環境への関心を高めていただく絶好の機会になると思います。

今年は、新型コロナウイルスへの対策を踏まえ、開催場所や日時を調整しています。開催場所や日時は決定次第、ホームページ（<http://www.mec.or.jp/>）でお知らせします。

ぜひお気軽にお越しください！



「ぼくら生き物調査隊 ～採って調べて形にしよう！～」

講師：県内の昆虫、貝類、植物などに詳しい専門家

内容：事前に御自身で採集した昆虫・植物・貝殻などを会場にお持ちいただき、専門家の先生と一緒に名前を調べ、標本づくりを体験していただきます。初心者でも懇切丁寧にサポートしますので、安心して御参加いただけます。

お問い合わせは下記までお願いします。

お問い合わせ先

環境コンサルティング部 環境調査課

フリーアクセス 0120-0592-02 tel 059-245-7509 fax 059-245-7519



毎年、事業団は社会貢献活動の一環としてごみゼロ（5・30）運動を行っています。5月29日に河芸社屋と四日市事業所の周辺のごみ拾いを行いました。事業団は今後も地元地域のきれいなまちづくりを実現していくために、ごみゼロ運動を続けていきます。

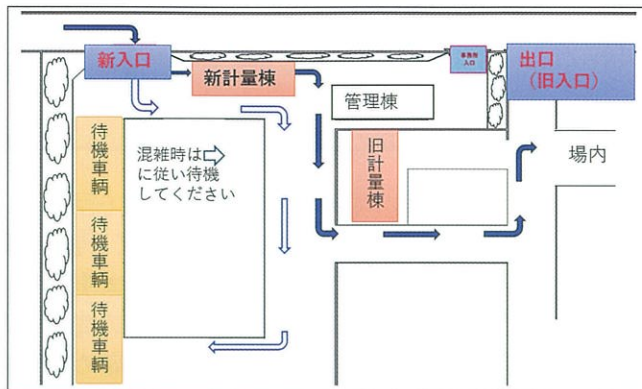




計量棟移設のお知らせ（新小山最終処分場）

2020年5月7日（木）より新小山最終処分場の計量棟の場所を移設しました。移設に伴い搬入車両の入り口が、下記のとおり変更されています。御搬入いただく際にはお間違えのないよう、御確認の程、宜しくお願い致します。

今後とも、より一層の御愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



お問い合わせ先 廃棄物管理部 管理課 tel 059-328-2567 fax 059-328-2967



COOL BIZが始まりました

事業団では今年も昨年に引き続き、5月1日から9月30日まで地球温暖化防止及び省エネルギー対策の一環として「クールビズ運動」を実施しています。また、10月においても、暑い日には室温の適正な管理と、各自の判断による軽装などの取組を呼び掛けていきます。

なお、近年は異常気象の影響もあり、11月以降であっても季節外れに暑いと感じる日は、各自の判断による軽装などの取組も呼び掛けていきます。



7月7日のクールアース・デーは、みんなが地球を想う日です

2008年のG8サミットが日本で7月7日の七夕の日に開催されたことを契機に、毎年7月7日がクールアース・デーと定められました。

これは、天の川を見ながら、家庭や職場において、地球環境の大切さを日本国民全体で再確認し、それぞれができる地球温暖化対策の取組を推進するための日として設けられ、その具体的な行動として、「COOL CHOICE」（賢い選択）を提案しています。

お問い合わせ先 三重県地球温暖化防止活動推進センター
tel 059-245-7517 fax 059-245-7518
ホームページ <http://www.mec.or.jp/ondan/> E-mail mccca@mec.or.jp

■セミナーにおける新型コロナウイルス感染症対策について

事業団職員はマスクを着用して対応いたします。会場の定員を制限し、十分な距離をとった座席の配置を行います。

また、参加いただく皆様におかれましては、咳エチケットや手洗い、アルコールによる手指消毒など次の感染対策に御協力をお願いいたします。

1. 入室時には、アルコールによる手指消毒を行い、マスクの着用をお願いいたします。
2. 当日の朝の検温にて、37.5度以上の熱がある場合や、強い倦怠感を感じる場合などの体調不良がある方は、御参加を見合わせていただくようお願いいたします。

セミナー情報

★ISO14001 (2015)

内部監査員養成セミナー

組織の環境負荷の低減などにつながる環境マネジメントシステムについて、そのシステムの基となる規格の解説や監査の手法などについて学んでいただきます。

★ISO9001 (2015)

内部監査員養成セミナー

組織の品質管理強化などにつながる品質マネジメントシステムについて、そのシステムの基となる規格の解説や監査の手法などについて学んでいただきます。

★IATF 16949 規格解説セミナー

自動車業界向けの品質マネジメントシステム規格であるIATF16949は、未然防止、バラツキ及びムダの低減に重点を置いています。本セミナーでは、IATF16949:2016規格要求事項に加え、管理ツール5文書（SPC、MSA、FMEA、APQP、PPAP）を分かり易く解説します。

★環境法令解説セミナー

環境マネジメントシステムで求められている環境関連法規の概要及び法規制の最新情報について学んでいただきます。

★ISO規格入門セミナー

内部監査員養成セミナーを御受講予定の方、これからISO9001、ISO14001について勉強したいとお考えの方のセミナーです。

★現場の管理と改善シリーズ セミナー

製造業の現場で実践に活かせる講座を御提供させていただきます。新人の方から監督者の立場の方まで幅広く御参加いただけるよう、分かりやすいテキスト、資料を用いて、実績と経験豊富な講師陣がそれぞれの講座を担当いたします。（東海経営支援センター共催）

《現場力を向上させる「目で見える管理」》

■日時：2020年9月11日(金) 10:00～17:00

■場所：四日市市文化会館2階 第3会議室
(三重県四日市市安島二丁目5-3)

《5SとTPM（設備保全）で生産性向上》

■日時：2020年10月9日(金) 10:00～17:00

■場所：四日市市文化会館2階 第3会議室
(三重県四日市市安島二丁目5-3)

【各講座参加費】15,000円/1人（テキスト代含む、消費税別）

※上記の他、食品事業分野（JFS）に関するセミナーも随時開催していく予定です。また、企業様に合せた出張セミナーも承っておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 環境コンサルティング部・研修チーム

tel 059-245-7514 fax 059-245-7524 ホームページ <http://www.mec.or.jp>

JFS-A/B監査会社登録のお知らせ

2018年6月にHACCPの順守を制度化する改正食品衛生法が成立したことにより、全ての食品事業者に、HACCPに沿った衛生管理の実施が求められます。2019年10月、事業団はHACCPに対応したJFS-A/B規格の監査会社として登録されました。

また、JFS規格・HACCPのコンサルティングも随時実施しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 環境コンサルティング部・コンサルティング課

tel 059-245-7514 fax 059-245-7524

《内部監査員養成セミナー2日間》

【開催日時】 開催場所：事業団会議室

■2020年8月20日(木), 21日(金) 9:00～17:00

■2020年10月22日(木), 23日(金) 9:00～17:00

■2020年11月19日(木), 20日(金) 9:00～17:00

■2021年2月18日(木), 19日(金) 9:00～17:00

【参加費】40,000円/1人（JIS規格書付・昼食含む、消費税別）

《内部監査員養成セミナー2日間》

【開催日時】 開催場所：事業団会議室

■2020年7月13日(月), 14日(火) 9:00～17:00

■2020年9月14日(月), 15日(火) 9:00～17:00

■2021年1月18日(月), 19日(火) 9:00～17:00

【参加費】40,000円/1人（JIS規格書付・昼食含む、消費税別）

【開催日時】

開催場所：事業団会議室

■2020年9月16日(水) 9:00～17:00

【参加費】18,000円/1人

(テキスト代・昼食含む、消費税別)

※テキストには、「IATF16949:2016 ポケット版」を含みます。

【開催日時】

開催場所：事業団会議室

■2020年12月4日(金) 9:00～17:00

【参加費】15,000円/1人

(テキスト代・昼食含む、消費税別)

【開催日時】

開催場所：事業団会議室

■2020年9月18日(金) 13:30～16:30

【参加費】2,000円/1人（テキスト代含む、消費税別）

2020年度弊団主催の内部監査員養成セミナーを受講される方は無料です。

万葉人の 愛した草木

その五十一



道の辺の 荊の末に 這ほ豆の

からまる君を 別れか行かむ

丈部 鳥 (巻二十の四三五二)

「行かないでと、すがりついたあの女を残して、どうして遠い九州まで行けようか、でも行かねばならない、辛いことだ。」防人として遠く九州の地に出で立つ男の歌。

ノイバラにからまる豆に託して、別れの悲しさを歌っています。防人の歌にはこうした切ない歌、哀しい歌が多くみられます。うまらの語は元来はトゲの多いものの総称で、うばら、いばらというのと同じことです。

万葉以降の文学に、いばら、うばら、はなばらとあるものはすべてノイバラを指しているものと思われまゝ。ノイバラはトゲあるものの代表となっています。

ノイバラは各地の原野に自生し、夏、白色の花を開きます。ノイバラを詠んだものはこの一首です。この歌に詠まれている「這ほ豆」は今のヤブマメのことです。まめを詠んだのはこの一首です。夏から秋にかけて紅紫色の花をつけ、その後、結実し、大豆に似た莢をつけます。



ノイバラ



ヤブマメ

葛山博次著

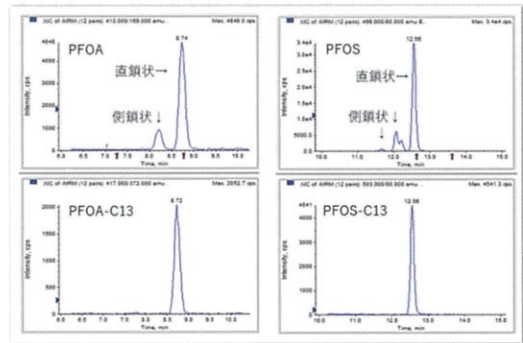
「万葉集の植物」

補筆より

水質管理目標設定項目にPFOS及びPFOAが追加されました

「ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)」について、2020年4月1日より、要検討項目から水質管理目標設定項目へ位置づけが変更されました。

これにより、その目標値はこれら2物質の量の和として0.00005mg/L (暫定：50ng/L) とされました。また、PFOS及びPFOAは、これらの分子内に含まれる炭素鎖が直鎖状及び分岐状の異性体が存在しますが、測定の際はこれらを合算して評価することになっています。



2020年7月よりEUではPFOA及び関連物質が規制されます

2017年6月、REACH規制の制限対象物質リスト(付属書XVII)が改正されました。これにより、2020年7月4日以降、化合物として、PFOAの製造と上市を禁止されます。また、PFOAが25ppbを超えて含有する、あるいはPFOA関連物質が合計1000ppbを超えて含有する混合物や成形品の製造時使用と上市が原則禁止されます。

★弊団では、PFOA及びPFOSの国際的な規制化の検討の流れに対応するために、高感度で選択性の高いLC/MS/MS装置を用いたPFOS/PFOA分析を御提案させて頂いております。詳細につきましては事業団ホームページ (URL:<http://www.mec.or.jp>) を御覧下さい。

水道水中のPFOS・PFOA検査には、ぜひ、弊団を御利用下さい。

■河芸社屋

〒510-0304 三重県津市河芸町上野 3258 番地
tel 059-245-7505 (代表) fax 059-245-7515
フリーアクセス 0120-0592-03
ホームページ <http://www.mec.or.jp>

■廃棄物処理センター (廃棄物管理部) 新小山最終処分場

〒512-1102 四日市市小山町字西北野 3234-1
管理課 tel 059-328-2567 fax 059-328-2967
施設課 tel 059-328-2727 fax 059-328-8652

●事業団への御意見・御希望又は「みえか」の御感想をお寄せ下さい。e-mail : mec@mec.or.jp